

[中吐]アブラキサン+ゲムシタビン療法(3週投与1週休薬)

外科 管理番号 D441

処方医:

適応: 膵臓がん 4週ごとにくりかえす

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
アブラキサン	●							●							●														
ゲムシタビン	●							●							●														

身長: _____ cm 体重: _____ kg
体表面積 _____ m² (Mosteller RD式使用)

心電図モニター必要時あり
インラインフィルター付輸液セットは使用不可

[投与スケジュール] (_____ コース目)

DAY1 (_____ 月 _____ 日) DAY8 (_____ 月 _____ 日) DAY15 (_____ 月 _____ 日)

本管		側管
薬剤名	投与量	
グラニセロン点滴静注用バッグ デキサート [30分 点滴静注]	1袋 9.9mg	
生食50mL [30分 点滴静注]	1瓶	
生食50mL アブラキサン125mg/m ² (体表面積の計算: Mosteller R D式使用) [30分 点滴静注] [壊死性]	1瓶	泡立てないように 1V20mLで懸濁 5mg/mL調製 空ボトルへ投与量を注入
		生食50mL [全開 フラッシュ] 1瓶
		生食100mL ゲムシタビン1000mg/m ² [30分 点滴静注] [炎症性] 1瓶
		生食20mL [フラッシュ] 1瓶

DAY2~3(_____ 月 _____ 日~ _____ 月 _____ 日) DAY9~10(_____ 月 _____ 日~ _____ 月 _____ 日) DAY16~17(_____ 月 _____ 日~ _____ 月 _____ 日)

薬剤名	投与量	
デカドロン錠	8mg	1×朝食後

[適正使用基準] 初日

1. 重篤な骨髄抑制のない患者
2. 感染症またはその疑い(CRP異常、発熱、白血球増多)がない患者
3. PS(Performance Status)が0~1である
4. 生理機能が十分に保持され、下の基準を満たす
白血球数 ≤ 12000
Neut (/μL) 1500 ≤
PLT (/μL) 10万 ≤
HGB (g/dL) 9.0 ≤
AST (IU/L) 正常値上限の2.5倍以下
ALT (IU/L) 正常値上限の2.5倍以下
TBil (mg/dL) 正常値上限の1.25倍以下
Cr (mg/dL) ≤ 1.5
心電図が正常である(心疾患・重篤な不整脈がない)
末梢神経障害: ≤ Grade 1 * (初回) ≤ Grade 2 * (2回目以降)

[DLF]

アブラキサン
骨髄抑制(好中球減少)

ゲムシタビン
骨髄抑制(好中球減少)

[適正使用基準] DAY8、DAY15

1. 重篤な骨髄抑制のない患者
2. 感染症またはその疑い(CRP異常、発熱、白血球増多)がない患者
3. PS(Performance Status)が0~1である
4. 生理機能が十分に保持され、下の基準を満たす
Neut (/μL) 1000 ≤
PLT (/μL) 5万 ≤
AST (IU/L) 正常値上限の2.5倍以下
ALT (IU/L) 正常値上限の2.5倍以下
TBil (mg/dL) 正常値上限の1.25倍以下
Cr (mg/dL) ≤ 1.5

口腔粘膜炎、下痢	≤Grade2または前コースで≥Grade3が発現		
末梢神経障害	した場合: Grade1に回復後		

	今回	累積		今回	累積
アブラキサン	_____mg	_____mg	ゲムシタビン	_____mg	_____mg
アブラキサン	_____mg	_____mg	ゲムシタビン	_____mg	_____mg
アブラキサン	_____mg	_____mg	ゲムシタビン	_____mg	_____mg

減量の目安	アブラキサン	ゲムシタビン
通常投与量	125mg/m ²	1000mg/m ²
1段階減量	100mg/m ²	800mg/m ²
2段階減量	75mg/m ²	600mg/m ²

[重大な副作用]

ゲムシタビン

- ・骨髄抑制
- ・間質性肺炎
- ・アナフィラキシー様症状
- ・心筋梗塞
- ・うっ血性心不全
- ・肺水腫
- ・気管支痙攣
- ・成人呼吸促迫症候群 (ARDS)
- ・溶血性尿毒症症候群
- ・皮膚障害
- ・肝機能障害、黄疸

アブラキサン

- ・白血球減少等の骨髄抑制
- ・末梢神経障害
- ・脳神経麻痺、顔面神経麻痺
- ・ショック、アナフィラキシー様症状
- ・間質性肺炎、肺線維症
- ・急性呼吸窮迫症候群
- ・心筋梗塞、うっ血性心不全、心伝導障害
- ・脳卒中、脳塞栓、肺水腫、血栓性静脈炎
- ・難聴、耳鳴
- ・消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍
- ・重篤な腸炎
- ・腸管閉塞、腸管麻痺
- ・肝機能障害、黄疸
- ・膵炎
- ・急性腎不全
- ・皮膚粘膜症候群、中毒性表皮壊死症
- ・播種性血管内凝固症候群 (DIC)